

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和3年3月27日

事業所名 発達支援センターあおぞら園

保護者等数(児童数) 13

回収数 10

割合 76.9 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1	0		●必要な人員配置を行っています。 ●専門性を高めるため、施設内研修の開催及び関連する研修会へ積極的に参加しています。今後も資質向上を目指します。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5	0		具体的にご意見を聴取し、改善に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	週報で確認しています。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	4	0		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流行事が実施できなかったが、少人数で交流及び活動のできる行事の検討を行い、実施するよう努めます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	●お帳面や送迎の際に話をしています。 ●とても丁寧に帳面に書かれています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0	●コロナ感染防止のため控えているとは思いますが、面談を実施してもらいたいです。 ●今年は新型コロナウイルスの影響で直接面談ができませんでした。電話等で助言を頂きました。	モニタリングや面談を行っています。また、相談等があった際には、随時支援を行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	0	コロナの影響で保護者会がありませんでした。	今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため保護者会の開催や様々な活動が中止となりましたが、次年度は様々な状況でも連携ができる様に工夫し対応していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	利用者が増えて伝えづらい点もあります。	●保護者が苦情・意見を出しやすいように「苦情・相談箱」を設置しています。苦情があった際には、園長に相談の上、その都度対応しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2	0		園だよりの配布及びホームページにより周知を行っています。
	14 個人情報に十分注意しているか	10	0	0		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	2	0	●マニュアルもあり、説明もあると思うのですが、実際に自分の子どもが何処に避難するのが分かりません。 ●開始式で説明があった気がします。	●緊急時対応、防犯、感染症対応については、契約時の説明及びホームページによる周知を行っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0		

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。